在宅医療支援システム研究会次第

日時　平成２８年３月２９（火）
　　１８時３０分～
場所　介護老人保健施設くろかみ　研修室

１　開　　会

２　あいさつ

３　報告・紹介事項

（１）認知症ケアパス研修会等ついて

（２）その他

４　協議（意見交換）事項

（１）Ｚ連携の利用拡大について

（２）テレビ電話会議の利用について

（３）その他

５　その他

次回開催日

平成　　年　　月　　日（　　）

テレビ会議システム実証状況

実証期間

平成27年12月～平成28年3月

新見市在宅医療連携拠点まんさく

テレビ会議システム　実証運用実績

日付		会議名	場所
12月	18日	リハ会議	くろかみ⇔日南町
1月	5日	Z連携説明会	くろかみ⇔神代
	19日	リハ会議	くろかみ⇔金谷
2月	5日	Z連携訪問説明会	くろかみ建屋内
	17日	Z連携説明会	くろかみ⇔事務所
	18日	リハ会議	くろかみ⇔正田
	23日	担当者会議	自宅⇔神代
	25日	リハ会議	くろかみ⇔千屋
	26日	リハ会議	くろかみ⇔油野
3月	15日	リハ会議	くろかみ⇔哲西
	16日	リハ会議	くろかみ⇔唐松
	17日	退院調整	市内病院⇔上市
	23日	担当者会議	倉敷施設⇔自宅
	24日	退院調整	高梁市病院⇔神郷

写真①
写真②
写真③

※テスト等は除く

①市内病院退院調整会議

場所：市内病院会議室
参加者：ケアマネ・家族・病院関係者

⇔

場所：車中（神郷）
参加者：福祉用具



②担当者会議

場所　:倉敷市の特養　会議室
参加者:ケアマネ・施設相談員

⇔

場所　:市内自宅
参加者:家族・福祉用具



③高梁市の病院退院調整会議

場所：高梁市の病院会議室
参加者：ケアマネ・訪看・病院関係者

⇔

場所：車中（哲西）
参加者：福祉用具



良かった点（1）

- 本来参加出来ないはずの時間・場所での会議に参加出来、対面に近い形での情報共有が出来る。とても便利。（福祉用具）
- 機械は苦手だったが、メールからすぐに会議室に入れるので簡単だった。（ケアマネ）
- 計画書を見ることも出来、会議の内容がよくわかった。（福祉用具）

良かった点（2）

- 病院で使っている車イスを映してもらうことで、種類が分かり、退院後の福祉用具選定に役立った。（福祉用具）
- 病院内の回線を使うのは難しいが、持参の回線を使用されたので、院内の調整もスムーズに出来た。（市外病院）
- 離れていても、こんなことが出来るなんて…便利ですね。いつも行くのは大変なので、行けない時は使ってほしい。（家族）

悪かった点

- 紙を動かすときのカサカサ音がよく入る。聞き取れないことはないが少しうるさい。（リハ職）

- ipadのカメラが、近くに座っていても離れているように見えるため、全体を移すのが難しい。（ケアマネ）

学会入会について

本学会では、個人会員、団体会員、賛助会員の申し込みを受け付けております。詳細は、ホームページをご覧ください。

1 個人会員

本学会の目的に賛同される医療福祉分野の専門職ならびに関係者の方々でしたら、入会可能です。所定の様式にて、電子メールでお申込みください。入会金・年会費ともに無料です。学術大会などの情報提供を行います。

2 団体会員

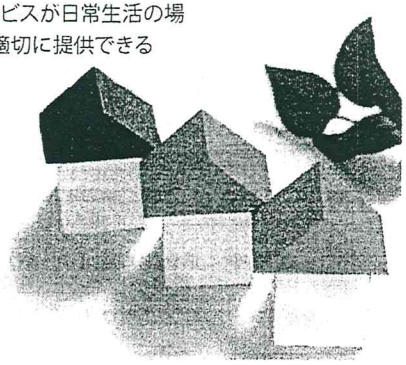
本学会の目的に賛同された医療福祉分野の施設様に、入会をお願いいたします。所定の年会費を頂きます。

3 賛助会員

本学会の趣旨に賛同し、本学会の活動を支援してくださる企業様に、入会をお願いいたします。所定の年会費を頂きます。

地域包括ケアシステムとは？

ニーズに応じた住宅が提供されることを基本とした上で、
生活上の安全・安心・健康を確保するために、
医療や介護のみならず、福祉サービスを含めた
様々な生活支援サービスが日常生活の場
（日常生活圏域）で適切に提供できる
ような地域での体制



学会組織

- 業務執行理事：若干名
  （うち、理事長1名、副理事長2-3名）
- 理　　事：２０名以上５０名以内
- 事務局担当幹事：１名

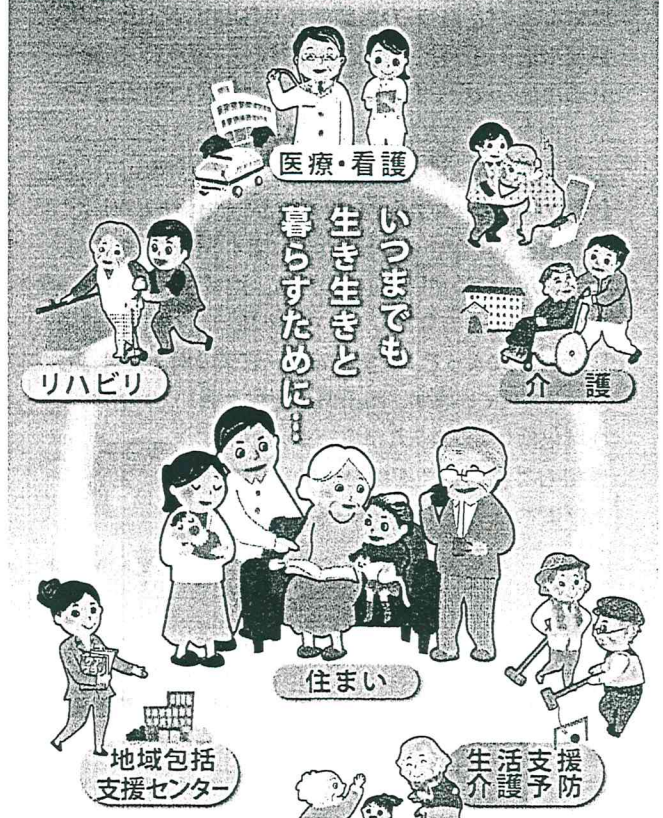
ご支援頂く団体（あいうえお順）

岡山県医師会
岡山県医療ソーシャルワーカー協会
岡山県栄養士会
岡山県介護支援専門員協会
岡山県介護福祉士会
岡山県看護協会
岡山県言語聴覚士会
岡山県作業療法士会
岡山県歯科医師会
岡山県歯科衛生士会
岡山県社会福祉協議会
岡山県社会福祉士会
岡山県助産師会
岡山県病院協会
岡山プライマリ・ケア学会
岡山県訪問看護ステーション連絡協議会
岡山県保健所長会
岡山県保健福祉部医療推進課
岡山県保健福祉部長寿社会課
岡山県理学療法士会
岡山県老人福祉施設協議会
岡山県老人保健施設協会
岡山県薬剤師会
全国保健師長会岡山県支部
全国地域包括・在宅支援センター協議会

事務局
川崎医科大学　リハビリテーション医学教室
〒701-0192　岡山県倉敷市松島 577
TEL：086-462-1111（代表）FAX：086-464-1186
電子メール：rehabili@med.kawasaki-m.ac.jp

ホームページ：
http://www.kawasaki-m.ac.jp/rehamed/osiccs/

岡山県
地域包括ケアシステム学会
のご案内





ご挨拶

我が国の高齢化は、他国に類をみない速さで進行しています。そこで、厚生労働省は新たな施策として、「地域包括ケアシステム」の構築を計画しました。岡山県においても、医療・介護関係者や各市町村などにより、活発な取り組みが行われています。このたび、医療や介護福祉の現場で働く人々が実際に抱えている問題点や成功例を共有できる場を提供することを目指して、岡山プライマリ・ケア学会の協力のもとで、「岡山県地域包括ケアシステム学会」を設立することといたしました。

高齢者や障がい者などのケアに関する日常的な問題、小児期からの障がいの重症化予防、地域住民との連携、街づくりの在り方などについて、多職種間で幅広く討議し合うことによって、医療福祉サービスの向上に寄与したいと考えています。岡山県の全域において理想的な地域包括ケアシステムが整いますよう、皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。



理事長　椿原彰夫

本学会の事業

本学会は、次の事業を行います。

1. 学術大会の開催
2. 地域包括ケアシステムに関与する専門職種間の交流の促進
3. 地域包括ケアシステムに関与する専門職種への教育・研修
4. 高齢者や障がい者などの住み易い街づくりの提言
5. 地域包括ケアシステムの構築に関する普及と啓発
6. その他、本学会の目的を達成するために必要な事業

第一回学術大会のご案内

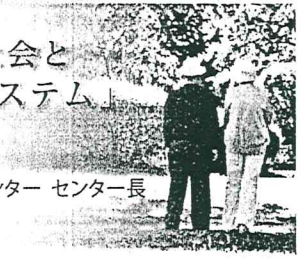
会　期　平成 28 年 9 月 11 日(日) 9：00 ～

会　場　川崎学園　川﨑祐宣記念講堂

参加費　事前申込 500 円、当日 1,000 円
（事前申込の方法は、裏面のホームページをご覧ください。）

■基調講演　9：10 ～ 9：50

「少子超高齢化社会と地域包括ケアシステム」



講師
広島県地域包括ケア推進センター センター長
山口　昇 先生

■特別講演　9：50 ～ 10：50

「地域包括ケアと私たちのくらし」



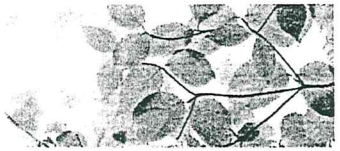
講師
厚生労働省老健局　老健局長
三浦　公嗣 先生

■パネルディスカッション　11：00 ～ 12：30

「地域包括ケアシステム成功の鍵となる街づくり（仮題）」



地域包括ケアシステムの構築を推進している 5 人の先生に各専門職種の立場から発表していただき、参加者の方々との討論を行います。



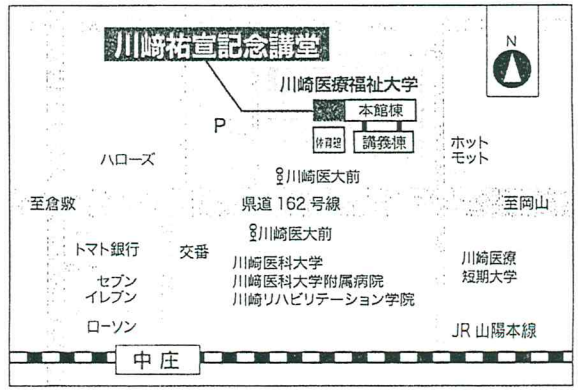
一般演題の募集

先進的な知識や経験を発表することが目的ではなく、日常的な問題や経験などを多職種間で討議し合うことが目的です。

1. **応募資格**
   介護職を含む医療福祉分野の専門職ならびに関係者であれば、どなたでもご応募可能です。
2. **演題募集期間**
   4月1日～7月31日
3. **演題申込方法**
   すべて電子メールによる送信にて受付いたします。
   1）カテゴリ
   2）演題名
   3）筆頭演者・共同演者の氏名
   4）筆頭演者の職種名
   5）所属施設名
   6）抄録（400～600 字）を記載した文書 (Microsoft Word)
   を書類添付して事務局までお送りください。

E-mail　rehabili@med.kawasaki-m.ac.jp
（詳細は、裏面のホームページをご覧ください。）

会場へのアクセス



最寄り駅：JR 山陽本線【中庄駅】※快速は停車しません。
中庄駅より ■徒歩…15 分　■タクシー…740 円
※駐車場(有料)に限りがありますので、自家用車は極力、避けてください。